

【加藤の果糖使用方法】

◆カラーパーマ共通

※カラー剤に1剤に対して10～20%混合。

矯正1剤、パーマ1剤に10%混合。

これ以上は減力したり、色の入りが悪くなります。

こちらは薬事の問題もありますのでブログ等に投稿する際はお気を付け下さい。

◆矯正、デジの中間処理

※加藤の果糖:精製水(水道水)

1:4

で混ぜて水溶液を作りアイロン、デジ前など

熱前に全体に噴霧。

◆クイックトリートメント

※ウェット状態でシャンプー、トリメン前に500円玉程の量を全体に塗布してからシャンプー トリートメント

※水溶液を付けてドライ→(アイロン)→トリートメント

もかなり効果がわかりやすいです。

◆カラーが沁みる方への使い方

※カラー剤混合に関しては頭皮がしみずらくなります。

ウチの嫁はカラーするといつも沁みるのですが加藤の果糖混合のカラー剤は全くしみないと言ってます。

※ドライ状態で加藤の果糖100%を付けるとガシガシになって全く乾きません。

ウェット状態か希釈してご使用下さい。

◆果糖集中トリートメントのやり方

シャンプー→お流し→シャンプー台で果糖原液付け→流さずセット面→ドライ→アイロン→お流し→シャンプーボールお湯ため→オキシ6%ちょっと入れ→チェンジリンス→トリートメント→お流し→仕上げ